

持続可能な異業種間 共同輸送取組について

サントリーロジスティクス株式会社

営業部

中村 博史

2026.7.10

アジェンダ

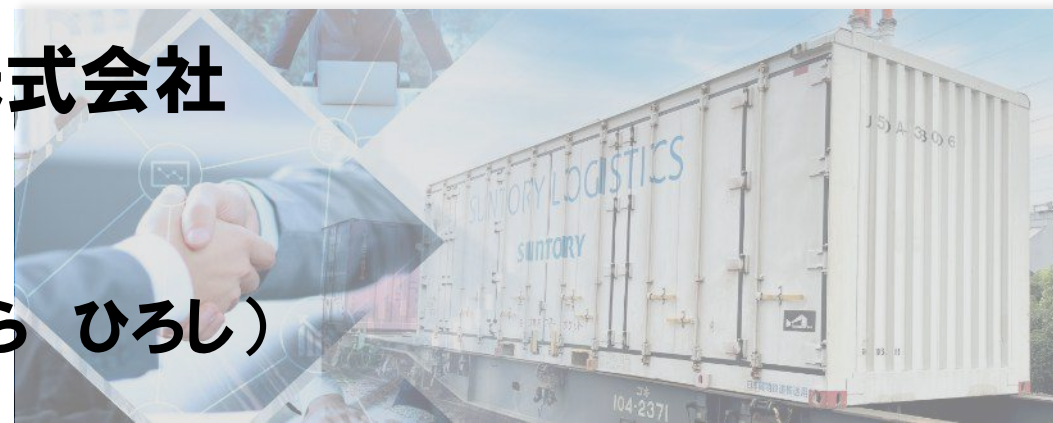
- サントリーグループ概要
- サントリーロジスティクス概要
- サントリー貨物の特性
- 物流環境
- 取組事例紹介
- 今後の取り組み

自己紹介



サントリーロジスティクス株式会社
営業部 部長

中村 博史（なかむら ひろし）

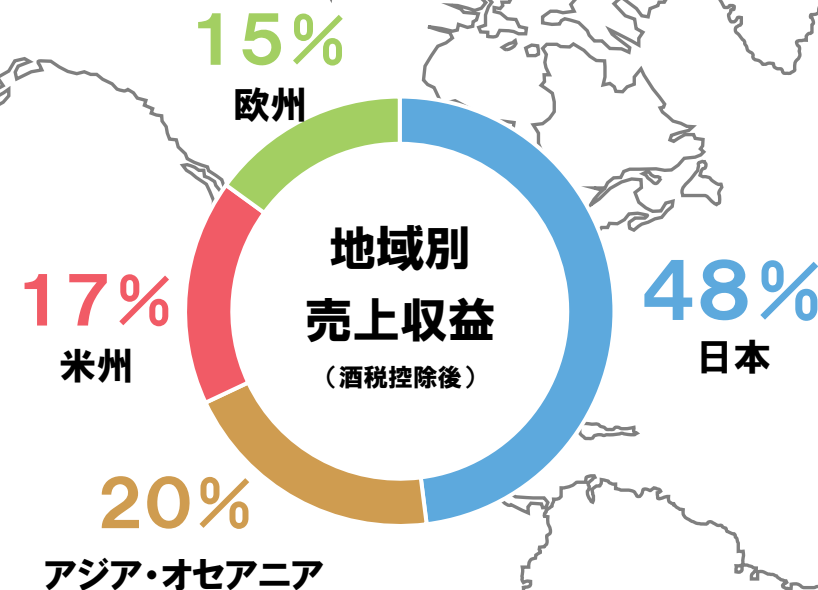
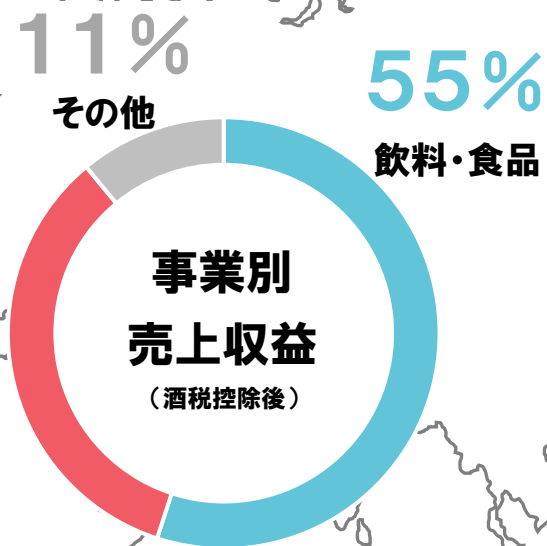


経歴

**1993年入社、サントリーフラワーズでの
受注業務、営業を担当したのち、物流現場にて
配車マネージャー経験後、現在のサントリー貨物
との共同輸送などの営業を担当。**

サントリーグループ概要（企業情報）

2025年度



従業員数

41,357人

日本:19,820 / アジア・オセアニア:9,139
米州:7,501 / 欧州:4,897

グループ会社数

266社

日本:66 / アジア・オセアニア:66
欧州:83 / 米州:51 (2024年12月31日時点)

サントリーロジスティクス概要

本社所在地 : 大阪府大阪市北区堂島浜

創業 : 1960年5月

業務内容 : 物流マネジメント業

: 輸送事業

: 倉庫事業

売上高 : 1,270億円
(25年12月期)

従業員 : 650名
(26年1月現在)

サントリーホールディングス株式会社

研究開発

生産

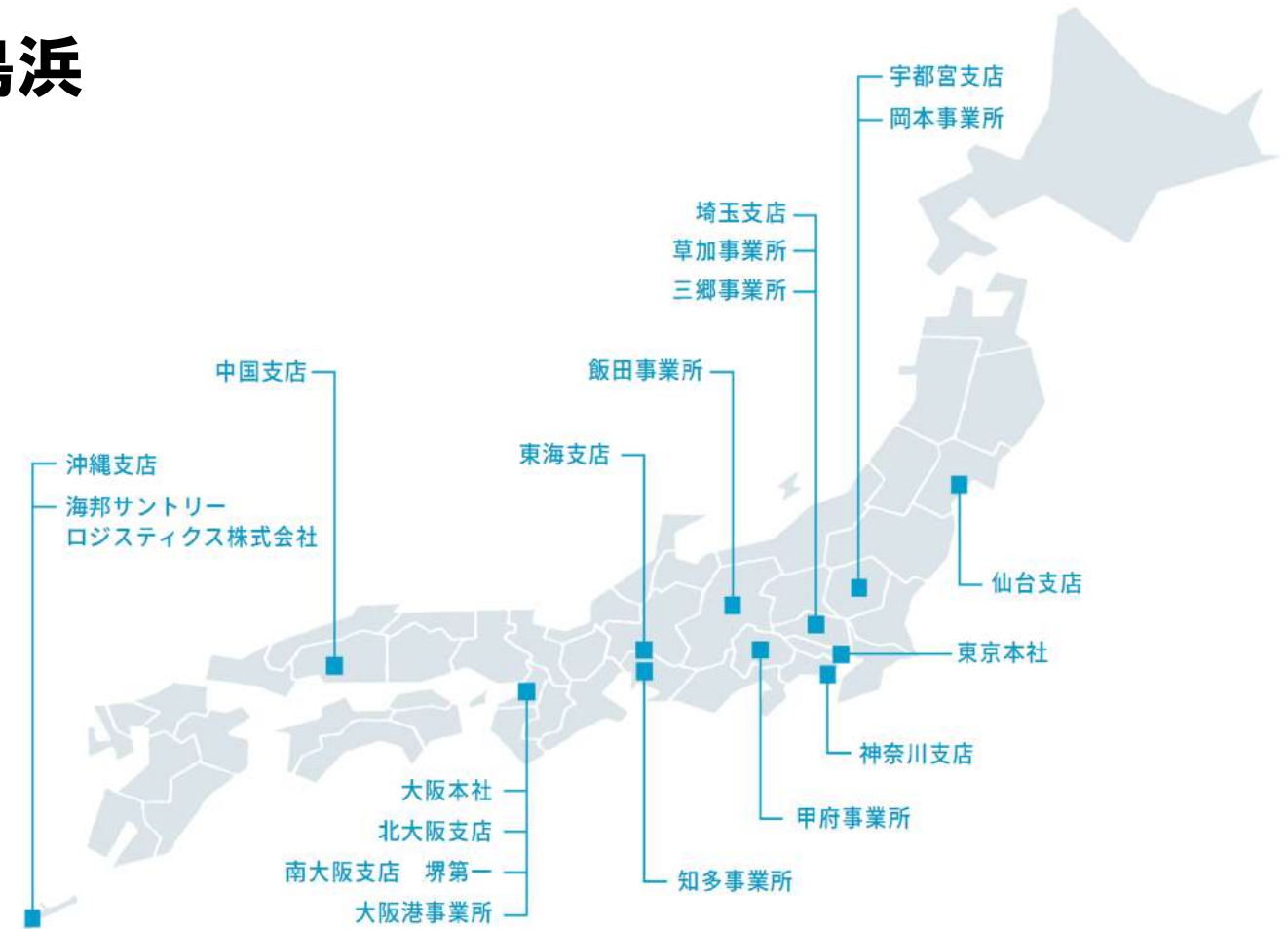
宣伝広告

営業

物流

サントリーロジスティクス株式会社

サントリーグループ270社のうち “唯一の物流企業”



サントリーロジスティクスの役割

2つの軸で物流事業を推進

調達



原料メーカー



製造工場

SUNTORY



幹線輸送

在庫配置

全国配車

営業

運送



得意先配送



配送センター



配送センター

倉庫



量販店様



小売店様

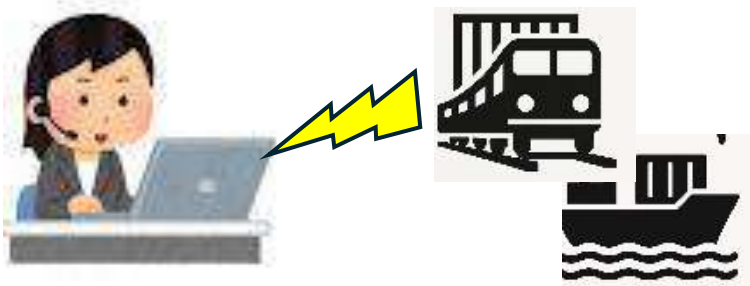
①機能部署(メーカー物流部機能)

②事業部署(物流事業)

サンロジ_営業部のご紹介

モーダル推進 グループ

サントリー+パートナー企業の
商材をモーダル配車



～主要取引先～

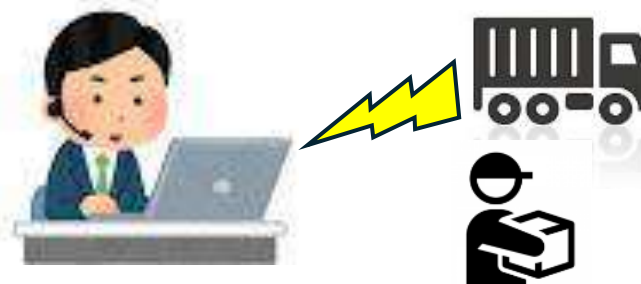


日通東京海運



サントリー グループ

グループ会社66社への
営業活動および機能貢献



～主要取引先～



fwwines

開発 グループ

サントリー貨物との
共同輸送などの営業活動



～主要取引先～



日清食品



ユニ・チャーム



サントリーの物量規模感（2024年）

年間輸送重量



約1,800万トン

平均輸送距離



約140km

トラック数

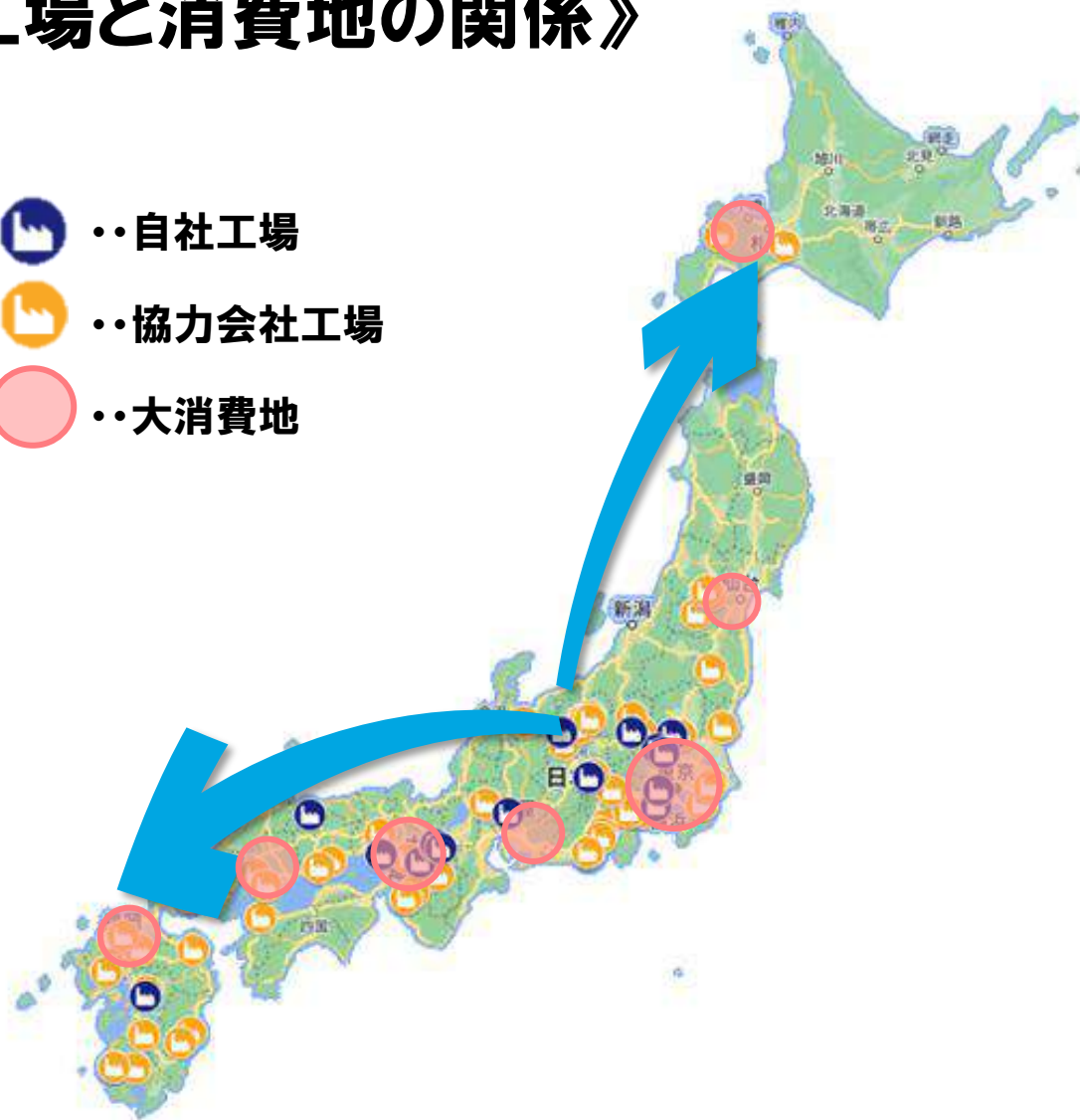


約5,000台/日

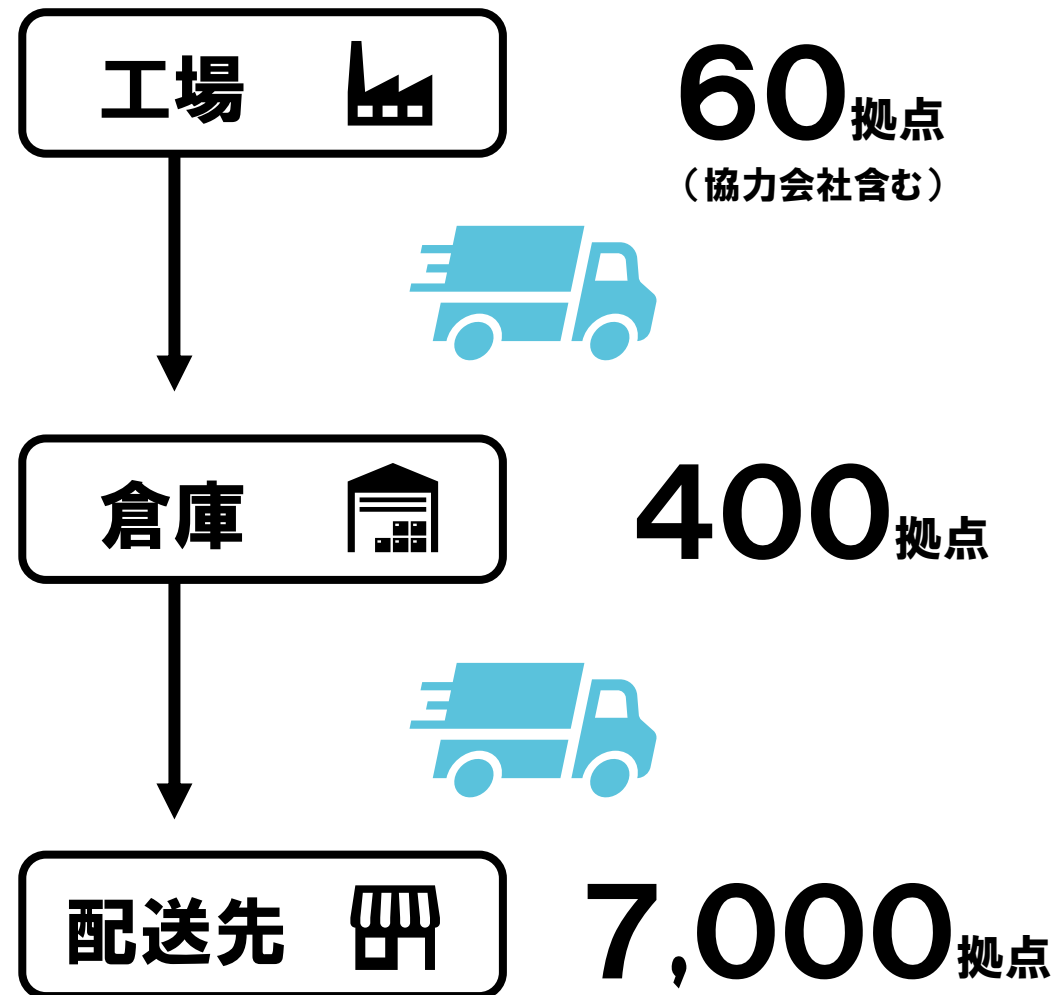
サントリー配送網

《工場と消費地の関係》

- 自社工場
- 協力会社工場
- 大消費地



《全国への配送網》



自社工場立地と物の流れ

関東・関西に自社工場が立地

- ・遠隔地への長距離輸送
- ・物の動きが偏る(片荷)

自社工場数

九州/沖縄:1

中国:1

関西:5

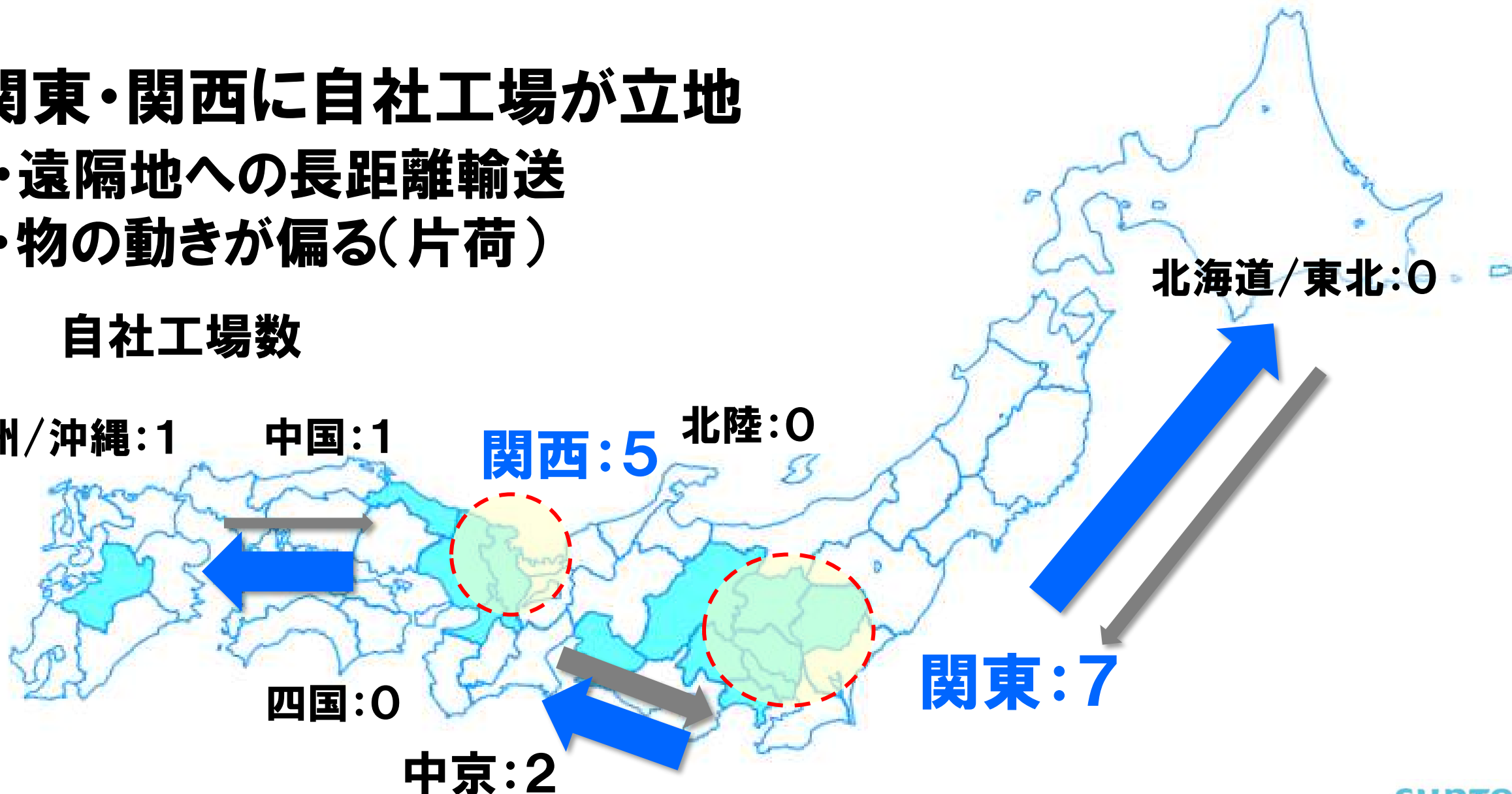
北陸:0

北海道/東北:0

四国:0

中京:2

関東:7



サントリー貨物概要（特徴：夏型・重量物）

11/25

①夏型 （季節波動大）



繁忙の物量差が倍以上

②重量物



重たいから
手積みは
基本無しです



トレーラー
最大20t積載
（26パレット）

物流環境（24年問題・ドライバー不足等）

12/25

改正物流二法

取適法

作業量の
繁閑差

拘束時間
厳格化

長距離輸送

時間外労働の上限規制

年960時間

多重下請け
構造

多すぎる
積み・おろし箇所

厳格な
ロット管理

ドライバー不足

2030年
35%の荷物
が運べなくなる

作業の
手待ち時間

トラック
Gメン

土曜・祝日
稼働

物流コストの上昇

運賃値上げ



商品価格への影響

外販貨物を運ぶ理由

（事業としての収益確保、機能としてサステナブルに運びきる）

サントリー物流の強み

- ・ 巨大な物量、全国配送網
- ・ 安全と高品質
- ・ 多彩な輸送モード[※]（陸、鉄、航）

課題

- ・ 安定した集車力の確保
 - 季節波動の平準化
 - 往復化
 - モーダルシフト推進

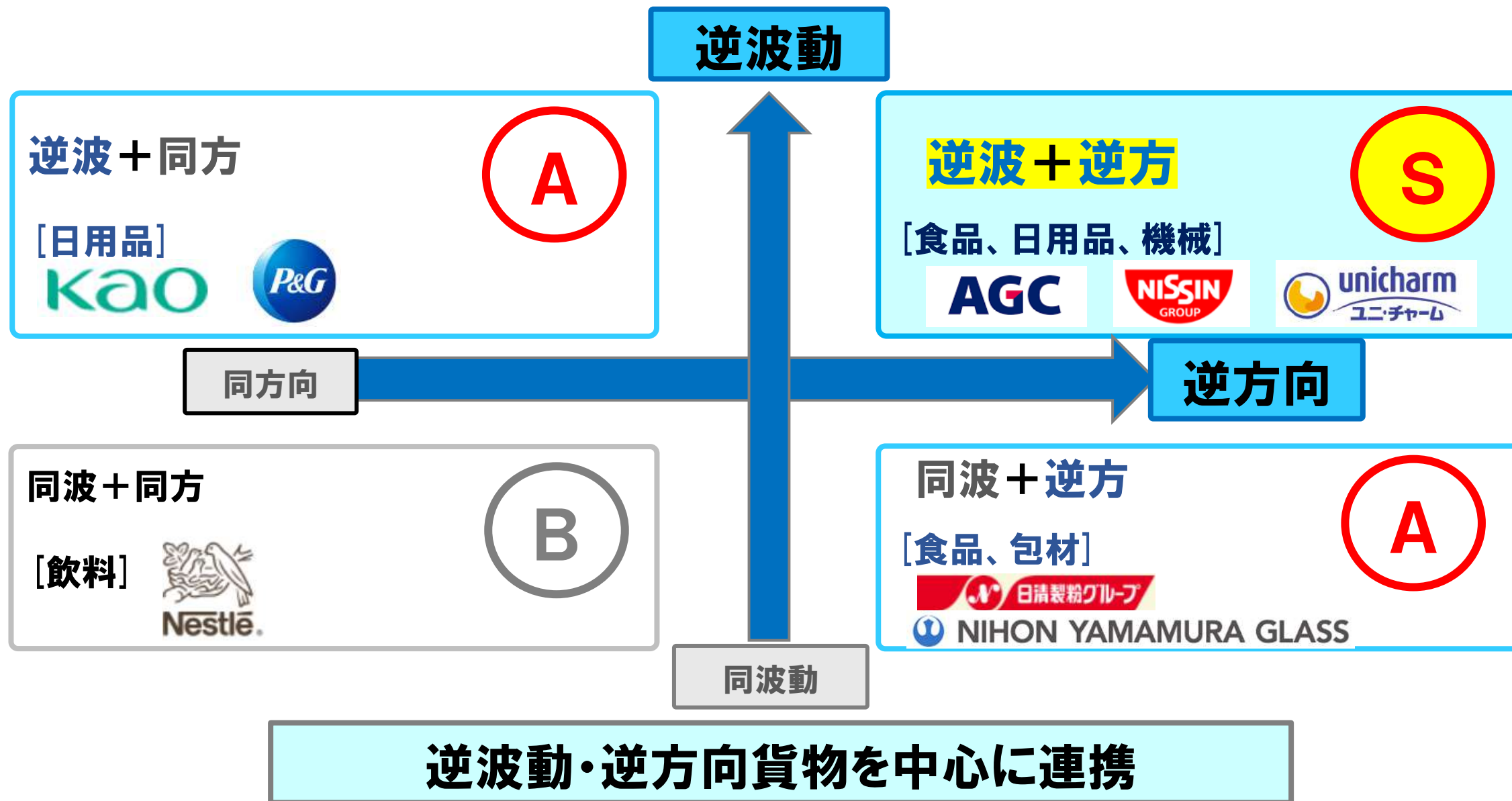
キーワード

逆波動 ・ 逆行程 ・ 企業連携 ・ 軽量物

単独で解決困難課題をパートナー貨物取込みで低減
→ 集車力を強化しサステナブルな物流を実現

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

連携価値領域の整理



サントリーロジスティクスの強み

安全



全国対応



運び切る体制



業界トップクラスの安全基準

安全は最大のセールスポイント

全国どこでも対応

輸配送・保管が全国対応可能

メーカー物流として

トラック+モーダルで運び切る

サンロジの強みを活かし、パートナー企業様への輸送提案を推進

主な外販取組事例（スイッチ・リレー、モーダルシフト）

16/25

No	メーカー	形態	貨物	輸送区間
1		ラウンド	ガラス 飲料	愛知⇔南関東
2		リレー	日用品 飲料	香川⇒埼玉
3		スイッチ	製紙 飲料	関西⇔関東
4		スイッチ	製紙 飲料	宮城⇔静岡
5		鉄道	カップ麺	静岡⇒岩手

AGC

取組みターゲットの選定

対象条件

両社の工場立地 製品特性

対象ルート

豊富な物量のメイン行程

製品相性

AGC様:自動車用安全ガラス サントリー:飲料

必要養生資材/汚れ・におい/手配車種・・・
物流協業が可能と判断



メーカー間、ラウンド輸送スキームを検討

AGC社×サントリー ラウンド輸送概要



赤丸 積地
青丸 卸地



AGC様製品



サントリー製品

AGC社取組効果

SUNTORY AGC

1 復路便の空回送車両利用

- ・メーカー間、ラウンド輸送の実現
- ・空回送便の利用による効率化

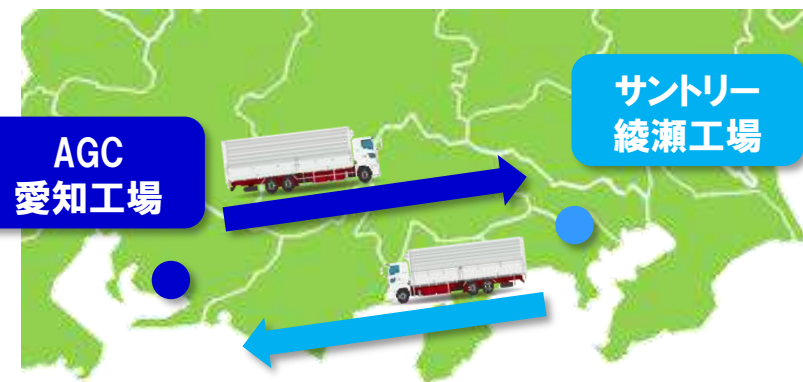


空回送車両 年間最大250台削減

SUNTORY AGC

2 持続可能な輸送構造の構築

ラウンド輸送による、安定した製品供給の実現



異業種間コラボにより、空車回送削減を実現

SUNTORY AGC

3 社会的要請への対応

乗務員不足など、社会要請への対応





ユニ・チャームとの長距離輸送効率化 取り組み背景

1 長距離輸送の課題

関東ー四国間の長距離
それぞれが集車課題

2 翌日着のボーダーライン

主要行程が翌日着ギリギリのライン
翌々日着の場合コストアップ

3 帰り便の空車

納品先付近に自社工場がなく
協力会社に復路輸送を渡せない

SUNTORY



SUNTORY



SUNTORY



600km超・トラック減

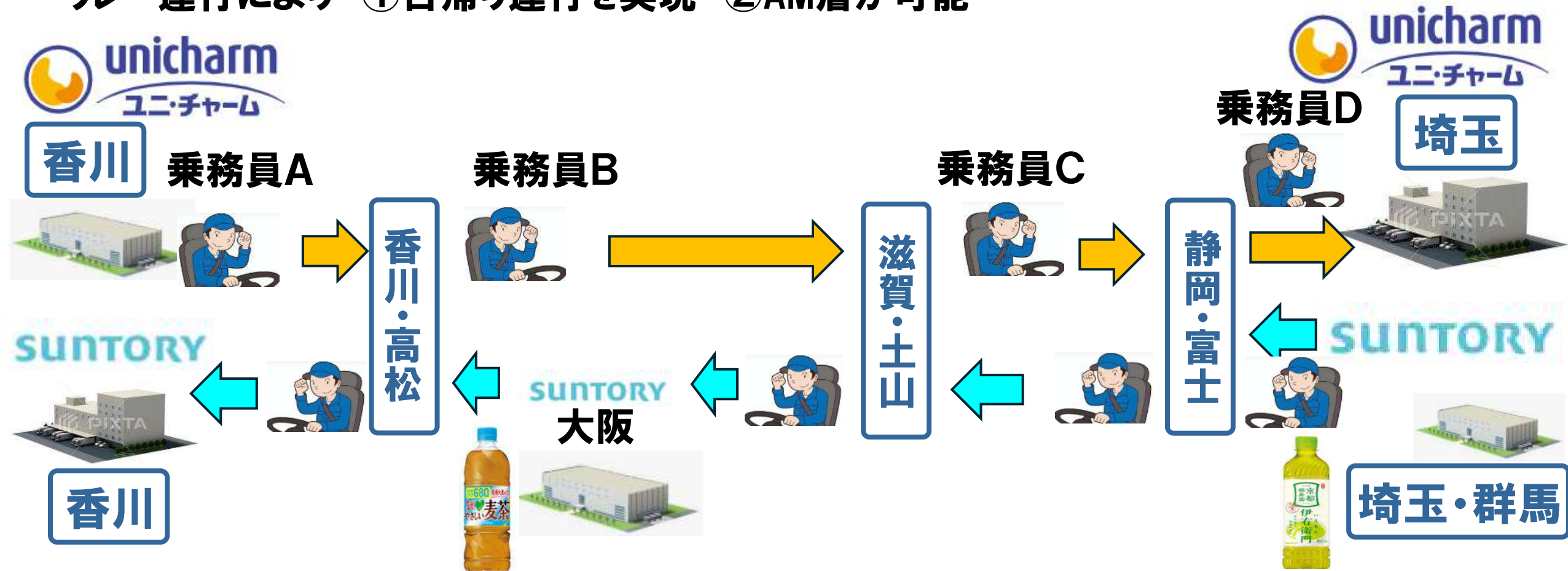


両社の課題が一致 ラウンド輸送をキーワードに物流コラボ検討

ユニ・チャーム様とのリレー輸送

逆方向での長距離ラウンド運行

リレー運行により ①日帰り運行を実現 ②AM着が可能



<ポイント> 車を変えず、乗務員だけが乗り替わる

今後の取組みについて

環境

人手
不足

更なる大量輸送の推進(新機材研究等)

環境

人手
不足

他社メーカーとの共同輸送加速

人手
不足

物流DX、自動運転トラックの導入検討

みな
はれ
や
っ
て



ご興味があれば是非一度情報交換をさせてください！

以上